

さくらのクラウド「Sophos UTM」 サービス利用手順書 かんたん初期導入編

目 次

内容

改訂履歴	2
はじめに	3
1. サービスについて	4
(1)サービス提供内容	4
(2)サービス提供範囲	4
(3)サービス利用条件	6
①ご利用環境	6
②推奨導入構成	6
③サイジング	7
(4)サービス利用の流れ	7
(5) サービス提供範囲外の機能について	8
2. ご利用環境の構成	9
3. Sophos UTM9の初期展開	10
(1) 共有セグメントへの展開	10
(2)IP アドレスの手動割り当て	15
(3)ライセンスサーバに接続する手順	23
(4)サービス終了手順	26
4.初期設定	
4 – 1.Sophos UTM9の初期設定	28
(1)UTM の基本情報変更手順	28
(2)管理者パスワード変更手順	29
(3)Shell アクセス(SSH)のパスワード変更変更手順	
(4)Syslog 連携手順	31
(5)NIC を追加し IP アドレスを割り当て手順	34
(6)マニュアル参照手順	41
(7)バックアップ取得手順	43
(8)リストア手順	44
4-2.保護対象システム(WindowsServer2012R2)の初期設定	47

改訂履歴

版数	更新日	更新内容	更新者
1.0	2018/1/25	初版作成	興安計装株式会社
1.1	2018/6/29	US キーボード配列の仕様を補足説明とし	興安計装株式会社
		て追加。	

さくらのクラウド「Sophos UTM」 サービス利用手順書 かんたん初期導入編

はじめに

本手順書に関する注意事項

この手順書は、一般的な評価環境を簡単なステップで構築するための補助資料です。導入に際して必要な全てのトピックについての網羅的な解説は意図しておりません。個々の トピックについての詳細は、管理者ガイドをご確認頂くようお願い致します。

本サービスにおけるお問い合わせは、さくらインターネット株式会社が提供するサポート窓口 をご利用いただくか、技術情報にて公開されたナレッジをご参照ください。本サービスの製品 SophosUTM9の開発元であるソフォス株式会社への直接の問い合わせを固く禁じます。

本手順書の目的と位置づけ

目的:保護対象システム(サーバ若しくはクライアント)を Sophos UTM9 の配下に展開す るまでの初期設定手順をご提供すること。

本手順書を順番に沿って設定を進めて頂くことにより、Sophos UTM9 によるシステムの 保護に必要な初期構成が可能となります。サブスクリプションにより利用可能となる各種 プロテクションの手順については、本手順書には記載しておりません。

1. サービスについて

(1) サービス提供内容

提供項目	内容
Sophos UTM9 アーカイブイメージ	ー部機能を除き、動作検証及び初期設定が完了した状態の アーカイブイメージを提供します。
Sophos UTM9 利用ライセンス	当社が提供したアーカイブイメージから展開した SophosUTM9のみが適用可能なライセンスを提供します。

(2)サービス提供範囲

本サービスで提供される SophosUTM9の機能は以下の通りです。

サービス項目	機能
ネットワークサービス	• DNS • DHCP
	・NTP 上記に付随する各種オプション
	リモートアクセスサービスを提供するブラウザベースアプリケーショ
ユーサホータル	ンと付随する各種オプション
	・ファイアウォール
	・侵入防御(IPS)
ネットワークフロテクション	・高度な防御機能(ATP)
	上記に付随する各種オプション
	・Web フィルタリング
Web プロテクション	・アプリケーションコントロール
	上記に付随する各種オプション
	・SMTP プロキシ
E メールプロテクション	・POP3 プロキシ
	上記に付随する各種オプション
高度な防御	よりリスクの高い通信の防御
Web #_バプロテクション	Web Application Firewall (WAF)
web リーバンロナクション	上記に付随する各種オプション

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

サイト間 VPN	• IPsec
	• SSL
	• Amazon VPC
	• SSL
	• РРТР
リモートアクセス	• L2TP over IPsec
	• IPsec
	・HTML5 VPN ポータル
	・Cisco™ VPN クライアント
	・各サービスのログ取得
ログとレポート	・各サービスのレポート作成
	・エグゼクティブサマリーレポートの作成

本サービスで提供される SophosUTM9の詳細機能については Owlook セキュリティマネジメン

トサービス仕様書内の3.提供機能の詳細をご参照ください。

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

(3) サービス利用条件

本サービスの利用条件は以下の通りです。

①ご利用環境

さくらのクラウドサービス内の全てのリージョンよりご利用可能です。

②推奨導入構成

Sophos UTM9 はご利用の環境における外部(インターネット)との接続点への導入し、内部 はスイッチを利用しセグメントを構築してください。



また以下のように、ルーター+スイッチ機能で SophosUTM9 へ任意の IP アドレスを設定する



\$6\$ Copyright© 2018 KOANKEISO CO., LTD. All rights reserved.

ことが可能です。

③サイジング

さくらのクラウドサービス環境へ SophosUTM9 を展開した場合のスペック目安は以下の通り です。あくまで目安でありパフォーマンスを保証する数値ではありません。ハイパーバイザーの ご利用環境によって最大 10%までのパフォーマンスの低下が予想されます。

vCPU	2	2	4	4	2*6	2*10
メモリ(GB)	4	8	12	16	24	48
HDD(GB)			10	00※1		
FW 最大※2 (Mbps)	3,100	13,000	20,000	25,000	40,000	60,000
IPS 最大 (Mbps)	750	3,000	6,000	7,000	12,000	16,000
FW + ATP + IPS 最 大 (Mbps)	680	2,850	5,890	6,650	11,980	14,600
新規最大 TCP 接続/秒	24,000	70,000	120,000	130,000	160,000	190,000
同時最大 TCP 接続数	2,000,000	4,000,000	6,000,000	8,000,000	12,000,000	20,000,000
同時最大接続 IPsec VPN トンネル数	175	500	1,200	1,600	2,200	2,800
同時接続 SSL VPN トンネル数	75	200	250	280	340	420

※1 Disk サイズの推奨は 100GB です。ログの保持には Syslog サーバへの転送機能を推奨します。

※2 1518 バイトのパケットサイズ、デフォルトのルールセット環境の目安値です。

(4) サービス利用の流れ

本サービスご利用までの流れは以下の通りとなります。実施内容についての詳細手順はさくら インターネットより技術情報として公開されています。

提供ステップ	実施内容
①さくらのクラウドサービスの アカウント取得	本サービスはさくらのクラウドサービス上で提供可能なサービスと
	なります。その為、利用者はさくらのクラウドサービスが利用でき
	る状態であることが前提となります。
	さくらのクラウドサービスより本サービスより提供される
②SophosUTM9の展開	SophosUTM9 のアーカイブイメージをパブリックアーカイブから展
	開します。
③利田相約へ同音	SophosUTM9へ初回ログイン時に表示される URL より利用規約を確
	認し、同意頂きます。

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

④ライセンスサーバーへの接続	SophosUTM9 へ当社が提供するライセンスサーバへ接続設定を行い
	ます。
	SophosUTM9 がライセンスサーバへ接続後、利用ライセンスが有効
⑤利用ライセンスの有効化	になります。利用ライセンスの有効化処理はご利用環境によって 30
	分程お待ちいただく事があります。
⑥利用開始	SophosUTM9の機能がご利用いただけるようになり、利用者にて設
	定が可能となります。
⑦利用終了	SophosUTM9 を一定期間停止、または削除した場合、ライセンスは
	破棄され利用終了となります。

(5) サービス提供範囲外の機能について

本サービスで提供される Sophos UTM9 利用ライセンスはほぼすべての機能をご利用いただ く事が可能なライセンスです。その為、本サービス仕様書に記載のない機能も利用ライセンスに 含まれます。

またさくらのクラウドサービス環境では、Sophos UTM9 に搭載された HA クラスタ機能及び ブリッジインターフェイスの構成をご利用いただく事ができません。

本サービス仕様書に記載がある機能は、推奨導入構成において動作確認ができている機能となります。

本サービス仕様書に記載のない機能または、推奨外の構成でご利用いただく場合、本サービス 内でサポートすることはできません。本サービス仕様書に記載のない機能または、推奨外の構成 は、利用者の責任でご利用いただきますようお願い致します。

2. ご利用環境の構成

本手順書では以下の構成であることを前提に記載いたします。



【構成要件】

- > Sophos UTM9 はご利用の環境におけるインターネットとの接続点へ導入します。
- Sophos UTM9 はインターネットセグメント(WAN) 側とプライベートセグメント(LAN)
 側の 2 つの NIC を持ちます。プライベートセグメント(LAN) 側の IP アドレスは
 192.168.0.1/24 を持ちます。
- ▶ プライベートセグメント(LAN)は192.168.0.0/24のネットワーク帯域で構成します。
- プライベートセグメント(LAN)はスイッチを利用しセグメントを構築します。
- > 保護対象システムの IP アドレスは 192.168.0.2/24 を持ちます。
- 保護対象システムのデフォルトゲートウェイは Sophos UTM9 のプライベートセグメント (LAN) 側の IP アドレス 192.168.0.1/24 を向いています。

3. Sophos UTM9 の初期展開

(1) 共有セグメントへの展開

インターネット側の IP アドレスが自動的に割り当てられます。

①展開先のゾーンを選択し、「追加」ボタンを押下します。

a second of		1 II BIR B - Parallelining	
リーパ	サーバ 一覧 (26 / 上展 100)	+ 違加 ■ 詳細 ① 電源操作	▼ 🛃 削除
-	0	the second second second	
	Car a second second strength of the second s	1 10 BOLLER MARKET MARK	
-	Contraction of the second seco	1 IN COLUMN ADDRESS STORE	
	Contraction and the second sec	1 18 STOCKED BUILDED STOCKED	
A 1947	Carl and and a second of	1 18 Section Access Section	

②シンプルモードのチェックを外し、適切なサーバプランを選択します。



③適切なディスクプランを選択し、アーカイブから UTM のアーカイブを選択します。



④ディスクサイズは 100GB を選択します。



⑤インターネットに接続を選択します。

ネットワーク	*	
ᡖ アプライアンス	*	● ⊕インターネットに接続 ○ 聖スイッチに接続 ○ 切断
🌖 グローバル	*	NICは、後からも追加・変更することができます
ニ マップ	j≡ 3. NIC	 ● インターネットに接続 11P 共有セグメント / 100Mbps ペストエフォート ▼
		 ○ 違仮想化 モードを使う (Virtio) 有効にすると、高速に通信できるようになります。別途ドライバが必要になる場合があります。 〒 パケットフィル夕磁択 ▼

⑥UTM のアーカイブに対し、ディスク修正は利用できません。

リーゼ 📱		サーバ追加	📃 シンプルモード 🗴 キャンセル	┿ 作成
🗖 ストレージ	~			•
ネットワーク	~			
占 アプライアンス	~		□ ディスクの修正をする	
● グローバル	~	🧝 4. ディスクの修正	ホスト名、パスワード、公開輝の他、インターフェース設定に関するディスク内容が修正されます。※一部非対応の構成・OSがあります 第二ノノはなど仕様(ディフク体で)をプロインキョン	
: マップ			違いためになって、シュスション」ところにしい 選択されたディスクソースは動作保証外です	

⑦シンプル監視は任意で有効にします。

🔲 ストレージ	*			^
_ ネットワーク	~		□ シンブル影響を有効にする	
ᡖ アプライアンス	~	🚇 5. シンプル監視	作成するサーバにシンプル整視を週用します。無料でご利用いただけます。	
🌔 グローバル	~			

⑧サーバの情報は任意の内容で入力します。

_

十 作成

⑩サーバの追加プロセスが開始されます。

T-188 1884 Ap. 307403			×
名前	メソッド	リソース	ステータス
サーバ: 作成	POST	cloud/1.1/server	── 要求
ディスク: 作成	POST	cloud/1.1/disk	🔀 待機中
ディスク: 準備完了を待機	GET	cloud/1.1/disk/:diskId	🔀 待機中
			中断 閉じる

⑪サーバが作成されたら、作成されたサーバを選択し、詳細を押下します。

パーせ 📮	サーバー覧 (27 / 上限 100)	+ 追加	■詳細 ① 電源操作 ▼ ■ 削除
•			

迎コンソールを開きます。

🖸 情報	🔚 NIC (1)	🧾 ディスク (1)	💿 ISOイメ	ージ なし	 シン 	プル監視 (0)	奥 アク	ティビティ	夏 コンソール	
			🗙 切断	S ~->	スト 🔻	ESC	🔲 Alt	🔲 Ctrl	Ctrl+Alt+Del	न ポップアップ
										Î
All con in your	figuration browser.	is done with	WebAdmin.	Go to	https:/	'/				
login:	_									
										-

⑬root アカウントでログインします。初期パスワードは「Ys15Vbt96L」です。

All configuration is done with WebAdmin. Go to https:// in your browser.

login: root Password:

Sophos UTM (C) Copyright 2000–2017 Sophos Limited and others. All rights reserved. Sophos is a registered trademark of Sophos Limited and Sophos Group. All other product and company names mentioned are trademarks or registered trademarks of their respective owners.

For more copyright information look at /doc/astaro-license.txt or http://www.astaro.com/doc/astaro-license.txt

NOTE: If not explicitly approved by Sophos support, any modifications done by root will void your support.

ophos_utm_9:/root #

⑭以下のコマンドを入力し Enter を押下し、戻り値が「1」であることを確認します。

ご注意:コンソールからの入力時、US キーボード配列仕様となっております。

「」(アンダーバー)は Shift キーを押しながら以下の箇所で入力することができます。

! 1		2	#		\$ 4	5	6		& 7	8	9) 0	-		+	日本語キーボードの「ほ」 の位置に該当します。
	Q [/		v s	E I		F	r G	Y F		J	к к		/ P	:	[["	}]
		Z	2	<	С	v	E	3	И	м	[; ,	>	? /			」 ※US キーボード配列

cc reset_system_id

All configuration is done with WebAdmin. Go to https:/// in your browser.
The second
login: root Password:
Sophos UTM (C) Copyright 2000–2017 Sophos Limited and others. All rights reserved. Sophos is a registered trademark of Sophos Limited and Sophos Group. All other product and company names mentioned are trademarks or registered trademarks of their respective owners.
For more copyright information look at /doc/astaro-license.txt or http://www.astaro.com/doc/astaro-license.txt
NOTE: If not explicitly approved by Sophos support, any modifications done by root will void your support.
sophos_utm_9:/root # cc reset_system_id 1
sophos_utn_9:/root #

⑮NIC(1)タブで割り当てられた IP アドレスを確認し、https://(IP アドレス):4444 でアクセスします。



<sup>
⑥</sup>admin アカウントでログインします。ログイン直後、利用規約が表示されます。必要事項を必 ずご確認頂き、確認ボタンを押下することでダッシュボードにアクセスすることが可能です。 初期パスワードは「Ys15Vbt96L」です。



以上で、共有セグメントへの展開手順は完了です。

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

(2) IP アドレスの手動割り当て

ここでは任意の IP アドレスを割り振る手順を記載します。

※(1)共有セグメントへの展開手順①~⑭まで同様です。

※アーカイブを展開する際に、ルータ+スイッチへの接続が前提となります。

例:■割り当てたい IP アドレス:172.16.0.2/24

■デフォルトゲートウェイ:172.16.0.1/24

①CC モードに切り替えます。

#cc

sophos_utm_9:/root # cc confd command-line client. Maintainer: <Ingo.Schwarze@sophos.com> Connected to 127.0.0.1:4472, SID = FcpANDXMkOBsxPQDvNJJ. Available modes: MAIN OBJS RAW WIZARD. Type mode name to switch mode. Typing 'help' will always give some help.

②RAW モードに切り替えます。

#RAW

Connected to 127.0.0.1:4472, SID = PDRwCwAwYukVjlyZDDbB. Available modes: MAIN OBJS RAW WIZARD. Type mode name to switch mode. Typing 'help' will always give some help. RAW Suitched to POU witched to RAW mode.

③書き換えを許可するコマンドを発行します。

ご注意:コンソールからの入力時、USキーボード配列仕様となっております。



#lock_override

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

Connected to 127.0.0.1:4472, SID = WjbFrXaMapNoZfRXJzUY. Available modes: MAIN OBJS RAW WIZARD. Type mode name to switch mode. Typing 'help' will always give some help. RA₩ Switched to RAW mode. lock_override Calling Confd function lock_override() esult: 1

④OBJS モードに切り替えます。

#OBJS

Switched to RAW m OBJS Switched to OBJS mode.

⑤インターフェースの設定階層まで移動します。

ご注意:コンソールからの入力時、USキーボード配列仕様となっております。

[] (半角角カッコ)は以下の箇所で入力することができます。



127.0.0.1 OBJS > interface

127.0.0.1 OBJS interface > ethernet

127.0.0.1 OBJS interface ethernet > REF_DefaultInternal[External]

127.0.0.1 OBJS interface ethernet [REF_DefaultInternal] > REF_ItfParamsDefaultInternal

interface

ethernet BEF_DefaultInternal[External] cogged into object 'REF_DefaultInternal'. Use 'w' to write eventual changes.

'additional_addresses' => [], 'bandwidth' => 100000000, 'comment' => 'Auto-created on installation', 'inbandwidth' => 0, 'itfhw' => 'REF_ItfHwDefaultInternal', 'link' => 1, 'mtu' => 1500, 'mtu_auto_discovery' => 1, 'mtu' => 'External', 'outbandwidth' => 0, 'primary_address' => 'REF_ItfParamsDefaultInternal', 'proxyarp' => 0, 'proxymp' => 0, 'status' => 1 3

サービス利用手順書 かんたん初期導入編



⑥IP アドレスを書き換えます。

ご注意:コンソールからの入力時、USキーボード配列仕様となっております。

= (イコール)は以下の箇所で入力することができます。

\$ \wedge * # ļ 0 % & +) 日本語キーボードの「へ」 _ $\overline{2}$ 3 4 5 б 7 8 ġ Ò. _ 1 の位置に該当します。 } ł Y Ρ Q W E R Т U Ι 0 1 п S F D G Η J К А L ١ ? \leq >Ζ Х С V В Ν Μ 7 ※US キーボード配列

127.0.0.1 OBJS interface ethernet [REF_ItfParamsDefaultInternal] > address=172.16.0.2

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

'address' - \ ' 1721602 '
$\frac{duurcss}{duurcss} = \frac{172,10,0,2}{1,0,0,2}$
auuresso -/,
default gateway address' => '
default gateway_address -> ;
default_yateway_adaresso -> ,
default_gateway_status => 1,
default_gateway_statusb => 0,
dhcpvb_rapid_commit => 0,
$dns_server_1 \Rightarrow 0.0.0.0^{\circ}$
$dns_server_2' \Rightarrow 0.0.0.0'$,
'dns_server_3' => '::',
'dns_server_4' => '::',
'gateway_type' => 'dynamic',
'gateway_type6' => 'static',
'hostname' => '',
'interface_address' => 'REF_DefaultInternalAddress',
'interface_broadcast' => 'REF_DefaultInternalBroadcast',
'interface_network' => 'REF_DefaultInternalNetwork',
'name' => 'Internal',
'netmask' => 24,
'netmask6' => 64,
'pd address6' => '',
'vd netmask6' => 64.
'pd resolved6' $\Rightarrow 0$.

⑦デフォルトゲートウェイを書き換えます。

ご注意:コンソールからの入力時、USキーボード配列仕様となっております。

Ľ_ا	(アン	ダーノ	(—).	, Г=	」(イ	コーノ	レ) は	以下	の箇	所で.	入力す	るこ	とができ	きます。	
!	@ 2	# 3	\$ 4	% 5	^ 6	& 7	*	(9) 0	-	+ =			日本語キーボードの 「へ」の位置に該当し	「ほ」 ノます。
c 	2 W	r E S		F	G T	U н	J I I) { [; ;	} 				
	Z	X	С	V	В	И	М	Υ,	>	? /			×US‡	ーボード配列	

127.0.0.1 OBJS interface ethernet [REF_ltfParamsDefaultInternal] > **default_gateway_address=172.16.0.1**

'address' => 172.16.0.2
addressb =>
'default mateman address' => ' 172 16 0 1 '
default gateway status' => 1,
'default gateway status6' => 0,
'dhcpv6_rapid_commit' => 0,
$'dns_server_1' => '0.0.0.0',$
'dns_server_2' => '0.0.0.0',
'dns_server_3' => '::',
'dns_server_4' => '::',
'gateway_type' => 'dynamic',
'gateway_type6' => 'static',
$hostname' \Rightarrow '',$
'interface_address' => 'REF_DefaultInternalAddres
<pre>interface_broadcast => 'REF_DefaultInternalBroa</pre>
<pre>interface_network => 'REF_DefaultInternalNetwor.</pre>
name => Internal,
$\frac{1}{1} = \frac{1}{2} = \frac{1}$
nc masko = 201
$pu_auurcsso = 7$, rad netmask6' = > 64
'nd resolued6' => $0.$
$resolved' \Rightarrow 1.$
$resolved6' \Rightarrow 0.$
$six2four' \Rightarrow 0,$
'type' => 'dynamic',
'tupe6' => 'static'

⑧IP アドレスのタイプを Static に書き換えます。

ご注意:コンソールからの入力時、US キーボード配列仕様となっております。



「=」(イコール)は以下の箇所で入力することができます。

127.0.0.1 OBJS interface ethernet [REF_ltfParamsDefaultInternal] > type=static

サービス利用手順書 かんたん初期導入編



⑨ゲートウェイアドレスのタイプを Static に書き換えます。

ご注意:コンソールからの入力時、US キーボード配列仕様となっております。



「_」(アンダーバー)、「=」(イコール)は以下の箇所で入力することができます。

127.0.0.1 OBJS interface ethernet [REF_ItfParamsDefaultInternal] > gateway_type=static

サービス利用手順書 かんたん初期導入編



⑩変更を保存し、save が成功することを下記のメッセージにて確認します。

127.0.0.1 OBJS interface ethernet [REF_ItfParamsDefaultInternal] > w

Change to object saved successfully

Changes to object saved successfully.
'address' =>
address6' => :::',
'comment' => '',
'default_gateway_address' =>
'default_gateway_address6' => ···,
'default_gateway_status' => 1,
'default_gateway_status6' => 0,
'dhcpu6_rapid_commit' => 0,
$'dns_server_1' => '0.0.0.0'$,
'dns_server_2' => '0.0.0.0',
(dns_server_3' => '::',
'dns_server_4' => '::',
'gateway_type' => 'static',
'gateway_type6' => 'static',
hostname' => '',
interface_address' => 'REF_DefaultInternalAddress',
interface_broadcast' =>
'interface_network' => 'REF_DefaultInternalNetwork',
'name' => 'Internal',
netmask' => 24,
netmask6' => 64,
pd_address6 => '',
pd_netmask6 => 64,
pd_resolvedb => 0,
$resolved' \Rightarrow 1,$
resolvedb' => 0,
SIX2100T = 20
type => static,
types => static

⑪CC コマンドを終了します。

127.0.0.1 OBJS interface ethernet [REF_ItfParamsDefaultInternal] > exit

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

迎再起動します。

#reboot

⑬手動で割り当てた IP アドレスで、https://(IP アドレス):4444 ヘアクセスします。

⑭利用規約同意後、ダッシュボードへアクセス可能となります。

以上で、IP アドレスの手動割り当て手順は完了です。

(3) ライセンスサーバに接続する手順

※利用規約同意後、ダッシュボードへのアクセスができた時点より手順を記載します。

①左メニューのマネジメント > 集中管理(SUM)を押下し、画面右上のスイッチを押下します。

▶検索	集中管理(SUM)					
ダッシュボード	Sophos UT					
<mark>マネジメント</mark> システ <mark>」</mark> 設定	SUMステータス					
WebAd nin設定	SUM設定					
フィビアス Up2Date バック <mark>ア</mark> ップルストア	SUMATZ N: DND DND	接続に使用される管理SUMのホスト定義を指定してください。				
ユーザポータル 通知 カスタマイズ	 認証 	共有シークレット認証スキームを使用するように SUMが設定され ている場合は、SUMで指定したものと同じパスワードを指定して ください。 指定されたSUM経由でUp2Datesをフェッチするには、Up2Dates キャッシュ機能を有効にします。この設定は、Up2Dateセクショ ン内に作られた親プロキシの設定を却下することに注意してくだ さい。				
SNMF 集中管理(SUM) Sophos Mobile Control 冗長化(HA)	大有シークレット: SUMサーバを Up2Dateキャッシュとして使用					

②SUM ホストのフォルダアイコンを押下します。左メニューよりライセンスサーバ情報をドラ

ック&ドロップします。ライセンスサーバは「license.owlook.ne.jp」です。

SOPHOS	UTM 9	🛓 admin 🕞 🕝 C 🔅
Networks (CTRL+Z)	集中管理(SUM)	
All 🔻 🔎	Sophos UT	
🔟 admin (User Network)		
Any	50MX7-9X	
Any IPv4	SUM設定	
Any IPv6		
External (Address)	SUMTZ N DND DND	接続に使用される管理SUMのホスト定義を指定してください。
Externar (Broadcast)	license.owlook.ne.jp	共有シークレット認証スキームを使用するように SUMが設定され
🔛 External (Network)		ている場合は、SUMで指定したものと同じパスワードを指定して
🔝 Internal (Address)	共有シークレット	ください。
🔝 Internal (Broadcast)		指定されたSUM経由でUp2Datesをフェッチするには、Up2Dates
Network)	SULチーバを Up2Dateキャッシュとして使用	キャッシュ機能を有効にします。この設定は、Up2Dateセクショ > 中に作べわち朗ゴロナンの設定も知道するストに注意してくだ
🚅 Internet IPv4		ン内に作られた親ノロキシの設定を却下することに注意してくた さい。
🚅 Internet IPv6	☑ 管理者	-
license.owlook.ne.jp	ビ レホート ビ 監視 ■ 設定	このデバイスを集中管理する際、リモートの SUM管理者にアクセ スを許可する機能を設定してください。

③適用を押下すると、設定が保存されます。保存されたタイミングで右上のボタンが緑に変わり ます。

集中管理(SUM)	
Sophos UT	
SUMステータス	
SUM設定	
SUMホスト: license.owlook.ne.jp 💼 🕇	接続に使用される管理SUMのナスト定義を指定してください。
	共有シークレット 認証スキームを使用するように SUMが設定され ている場合は、SOMで指定したものと同じパスワードを指定して ください
共有シークレット:	指定されたSUM経由でUp2Datesをフェッチするには、Up2Dates キャッシュ機能を有効にします。この設定は、Up2Dateセクショ ン内に作られた親プロキシの設定を却下することに注意してくだ さい。
 ✓ 管理者 ✓ レポート ✓ 監視 ✓ 設定 	このデバイスを集中管理する際、リモートの SUM管理者にアクセ スを許可する機能を設定してください。
SUM設定は保存されました。	▲ 通用

④画面中段の SUM のステータスに以下のメッセージが出ていれば接続成功です。

メッセージ: Login for [1] successful.

このゲートウェイの設定済 SUMとの接続状況や前回のアクセス日 時がここに表示されます。
接続や認証に関する問題が発生したかを迅速に検知するための診 断エリアもあります。
さらに詳細な解析を行うには、以下のライブログ機能を活用する こともできます。

画面の情報を更新する際は以下のボタンを押下します。



⑤しばらくするとフルガードライセンスに切り替わります。

切替前のライセンス状況(ダッシュボード右下より)

グレイアウトしている機能はライセンス自体が無効です。有効にすることはできません。

Ф,	現在のシステム設定	
0	ファイアウォール : 有効 (ルール: 0)	
۲	<u>IPS: 無効*</u>	
۲	Webフィルタリング: 無効*	
۲	<u>ネットワーク可視化: 無効*</u>	
۲	<u>SMTPプロキシ: 無効*</u>	
۲	<u>POP3プロキシ: 無効*</u>	
8	RED: 無効	
۲	ワイヤレスプロテクション :無効*	
8	エンドポイントプロテクション : 無効	
8	サイト間 VPN : 無効	
8	リモートアクセス : 無効	
۲	<u>WAF: 無効*</u>	
0	Sophos UTM Manager は	に接続しています
8	Sophos Mobile Controlが非アクティブです	
8	HA/クラスタ: 無効	
8	ウイルス対策: 無効	
8	スパム対策は無効	
۲	スパイウェア対策は無効*	

切替後のライセンス状況

赤で表記されているのは、機能としては無効ですが、ライセンスとしては有効です。

ዔ	現在のシステム設定
0	ファイアウォール : 有効 (ルール: 0)
8	IPS: 無効
8	Webフィルタリング: 無効
8	ネットワーク可視化: 無効
8	SMTPプロキシ : 無効
8	POP3プロキシ: 無効
8	RED: 無効
8	ワイヤレスプロテクション: 無効
8	エンドポイントプロテクション: 無効
8	サイト間 VPN : 無効
8	リモートアクセス: 無効
8	WAF: 無効
0	Sophos UTM Manager は に接続しています
8	Sophos Mobile Controlが非アクティブです
8	HA/クラスタ: 無効
8	ウイルス対策: 無効
8	スパム対策は無効
8	スパイウェア対策は無効

以上で、ライセンスサーバに接続する手順は完了です。

(4) サービス終了手順

ライセンスサーバに接続し、ライセンスが有効状態になると、管理画面からライセンスの操作が 一切できなくなります。本手順は本サービスの利用を終了させる場合に実施してください。

SOPHOS	UTM 9	I	上 admin 📄 🕜 C 🎲	
 検索 ダッシュボード マネジメント 	ライセンス情報 - MSP ライセンスが有効 ライセンス	1になっているため、ラ	インセンスのインストールは無効化されています。	
システム設定 WebAdmin設定 ライセンス Up2Date	 			
、 バックアップ/リストア ユーザポータル 通知 カスタマイズ	ライセンスファイル:	•	ここで、ライセンスファイルをアップロードしてください センスは、インストールされた他のライセンスを自動的に えます。	ヽ。ライ こ置き換
SNMP 集中管理(SUM) Sophos Mobile Control 冗長化(HA) シャットダウン/リスタート				✔ 適用

本サービスを終了するためには、Sophos UTM9 のインスタンスを削除する必要があります。削除手順は、さくらのクラウド上の管理画面から行います。

①SophosUTM9の管理画面左メニューのマネジメント > シャットダウン/リスタート より
 システムをシャットダウン(停止)を押下します。

SOPHOS	UTM 9	👤 admin 📄 🕜 C 🔅
▶検索	シャットダウンリスタート	
ダッシュボード マ ネジメント システム設定 WebAdmir 設定 コインフ	シャットダウン システムをシャットダウン(停止)	システムをシャットダウンするには、左のボタンをクリックしてく ださい。
リョビンス Up2Date バックアップ/リストア ユーザボータル 通知 カスタマイズ	リスタート ミステムをリスタート(再起動)	システムをリスタートするには、左のボタンをクリックしてくださ い。
SNMP 集中管理(SUM) Sophos Mebile Control 元長化(H シャットダウン/リスタート		

画面が遷移し「システムはシャットダウンしています」画面に遷移します。

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

₽検索	シャットダウン/リスタート
ダッシュボード	システムはシャットダウンしています
マネジメント	
 システム設定 WebAdmin設定 ライセンス Up2Date パックアップ/リストア ユーザボータル 通知 カスタマイズ SNMP 集中管理(SUM) Sophos Mobile Control 医原化(N) 	この操作は完了までに時間がかかる可能性があります。
シャットダウン/リスタート	
定義とユーザ	

②さくらのクラウド管理画面の左メニュー「サーバ」から該当のインスタンスを選択し、「削除」 ボタンを押下します。

.∎ 9 -π	リーバー覧 (19/上羽 100)	

③削除画面に遷移するので、該当の Disk をチェックし、Disk も含めて削除します。

. ⊒ . 9–7(一括視覺 » 開除	🛪 キャンt レ 🔣 MBR
Zhu-9 *	■使作対象: 一つまたは希知のリソースに対して操作を実行します	
ディスク	200-210 SM	CPU メモリ インターフィース
Ξ	and a second sec	
	Contract Research	-

④該当のインスタンスが削除された時点で、ライセンスは無効となり、本サービスのご利用も終 了となります。

以上で、サービス終了手順は完了です。

さくらのクラウド「Sophos UTM」 サービス利用手順書 かんたん初期導入編

4.初期設定

4-1. Sophos UTM9の初期設定

(1) UTM の基本情報変更手順

ここでは組織情報、管理者メールアドレス、UTM ホスト名の変更を行います。

①マネジメント > システム設定 > 組織タブを押下します。

組織名、市区町村、管理者メールアドレスの情報を入力します。

ダッシュボード	11日本 1日付と時刻 🕗 シェルアク	スキャン設定 設定またはパス
77777		
システム設定		
WebAdmin設定	10m t	
ライセンス	組織名: null	あなたの組織の名削と場所を設定してくたさい。IPsec、メール増
Up2Date	市区町村: null	号化、WebAdmin用の証明書にもこのテータは使用されます。
バックアップ/リストア	E: Japan 💌	
ユーザポータル	jaj. Japan	
通知	管理者メールアドレス	
カスタマイズ		
SNMP		✓ 適用
集中管理(SUM)		j
Sophos Mobile Control		
冗長化(HA)		
シャットダウン/リスタート		

②続いてホスト名タブを押下します。

任意のホスト名の情報を入力します。

ダッシュボード	組織 ホスト名 日付と時刻 🛛 🖉 シェルアク	スキャン設定 設定またはパス
マネジメント	2 7= (DNO+17 k 4	
システム設定	SAFADNSARIA	
WebAdmin設定	+7 k 4. Junka uku 0.5	マヤルシュニノ のナストタネオードンノンを会ノゼロのPN形式ネ
ライセンス Up2Date	小人下名: sopnos_utm_9.5	これはシステムのバスド石とす。ドメインを含んだFQDN形式で 設定し、公開されているDNSでシステムの外部インタフェースと
OpzDate パックマップルフトマ		して解決されるようにしてください。DvnDNSをご利用の場合は
ハックアックバウストア		DynDNSホスト名を使用してください。
通知		
カスタマイズ		🗸 適用
SNMP		j
集中管理(SUM)		
Sophos Mobile Control		
冗長化(HA)		
シャットダウン/リスタート		

以上で、UTM の基本情報変更手順は完了です。

(2)管理者パスワード変更手順

①定義とユーザ > ユーザとグループ > ユーザタブを押下します。

admin ユーザの編集ボタンを押下します。

ダッシュボード	ユーザ グループ			
マネジメント	+ 新規ユーザ すべて ▼			« »
定義とユーザ	● 検索 検索	±-		
ネットワーク定義		衣示:	10 🔻	1-1 Of 1
サービド定義 時期学校学	□ ア ション Ⅲ▼ ソート順: 名前 asc ▼			
ユーザとグループ	□ ☑ 編集			0
クライアント認証	★ 削除 ローカル認証			
AWS プロファイル	Default Super-Admin user			
認証サービス				
インタフェースとルーティング				
ネットワークサービス				
ネットワークプロテクミュン				

②編集画面より、パスワード、確認項目に新たなパスワードを入力し、保存ボタンを押下します。

ダッシュボード	ユーザ グループ	
マネジメント	+ 新規ユーザ	ずべて ▼
定義とユーザ		
ネットワーク定義		表示: 10 ▼ 1-1 of 1
サービス定義	ユーザを編集 🛛 🗙	アクション Ⅲ▼ ソート順:名前 asc ▼
時間帯定義	フーザ名: admin	🗆 🗹 編集 🛛 🚺 🚺 admin 🔹 🕦
クライアント認証		× 削除 ローカル認証
AWS プロファイル	リアルネーム:	Default Super-Admin user
認証サービス	メールアドレス:	
インタフェースとルーティング	追加メールアドレス + 💷 👻	
ネットワークサービス		
ネットワークプロテクション		
Webプロテクション		
Eメールプロテクション		
高度な防御	認証: ローカル 🔻	
エンドポイントプロテクション		
ワイヤレスプロテクション	位置記:	
Webサーバプロテクション	X509証明書: admin (X509 User Cert) ▼	
REDマネジメント	リモートアクセスにスタティックIPアドレス を使用	
サイト間VPN		
リモートアクセス		
ログとレポート		
サポート		
ログオフ		

以上で、管理者パスワード変更手順は完了です。

(3) Shell アクセス (SSH) のパスワード変更変更手順

①マネジメント > システム設定 > シェルアクセスタブを押下します。

ユーザ root 用パスワード、確認及びユーザ loginuser 用パスワード、確認項目に新たなパスワードを入力し、入力されたパスワードを設定するを押下します。

▶検索	システム設定
ダッシュボード	組織 ホスト名 日付と時入 🖉 シェルアク スキャン設定 設定またはパス
マネジメント	8844 JUL 1972 J
システム設定	
WebAdmin設定 ライセンス	
Up2Date バックアップ/リストア ユーザポータル	ユーザ root用パスワード: システムシェルユーザ用パスワードを設定してください。空欄の 確認: 場合は既存のパスワードが引き続き使用されます。
通知 カスタマイズ SNMP	ユーザ loginuser用パスワード: 確認:
集中管理(SUM)	
Sophos Mobile Control 冗長化(HA)	VUCINE VICEN
シャットダウン/リスタート	許可ネットワーク
定義とユーザ	
インタフェースとルーティング	許可ネットワーク SSHでのアクセスを許可するネットワークを指定してください。
ネットワークサービス	□ ♀ Any 番)に接続することが可能です。
ネットワークプロテクション	
Webプロテクション	
Eメールプロテクション	
高度な防御	▲ 適用
エンドポイントプロテクション	

②シェルアクセス自体を無効にする場合は右上のボタンを押下します。

グレイアウトされるとシェルアクセスが無効化されます。

ダッシュボード	組織 ホスト名 日付と時刻 🔇 シェルアク
マネジメント システム設定	SSHシェルアクセス
WebAdmin設定	シェルユーザパスワード
ライセンス Up2Date バックアップリストア ユーザボータル 通知 カスタマイズ SNMP	ユーザ root用パスワード: システムシェルユーザ用パスワードを設定してください。空欄の 確認: 場合は既存のパスワードが引き続き使用されます。 ユーザ loginuser用パスワード: 確認:
集中管埋(SUM) Sophos Mobile Control 冗長化(HA)	✓ 入力されたパスワードを設定
シャットダウン/リスタート	許可ネットワーク

シェルアクセスは必要でない限り無効にすることを推奨します。

以上で、Shell アクセス(SSH)のパスワード変更変更手順は完了です。

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

(4) Syslog 連携手順

Syslog サーバは利用者にて用意する必要があります。本手順は必要な場合のみ実施してください。

①ログとレポート > ログ設定 > リモート Syslog タブを押下します。

右上の有効化ボタンを押下します。

▶検索	ログ設定
ダッシュボード	◎ ローカルログ ③ リモートSys ▲ リモートロ ◎ CloudWatch
マネジメント	
定義とユーザ	
インタフェースとルーティング	Syslogite
ネットワークサービス	Syslogサーバ + Syslogサーバを設定するには、場所と使用するサービスを指定し
ネットワークプロテクション	てください。
Webプロテクション	
Eメールプロテクション	
高度な防御	
エンドポイントプロテクション	
ワイヤレスプロテクション	用版 ▼
Webサーバプロテクション	リチートsyslog/(ッファ
REDマネジメント	
サイト間VPN	0000 sysiogサーバでバッファ可能なログ行数
リモートアクセス	ノ適用
ログとレポート	
ロクファイルの閲覧 ハードウェア	Syslog送信ログ選択
ネットワーク使用状況 ネットワークプロテクション	 全てを選択 Syslogサーバに送信するログを選択してください。
Webプロデクション E>ールプロデクション ワーヤレスプロデクション リモートアクセイ Webサーバブデクション エレジクティブレポート ログ設定 レポート型を サポート ログオフ	ATP CloudWatchデーモン Configurationデーモン DHCPサーバ DNSプロキシ FTPプロキシ HTTNL5 VPNポータル HTTPデーモン IPsec VPN IPs6

②Syslog 設定項目で「+」ボタンを押下し Syslog サーバの情報を入力します。

Syslogサーバ	+	Sysiogサーバを設定するには、場所と使用するサービスを指定し てください。

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

③以下のようなポップアップ画面が出力されます。

サーバ、ポート項目のそれぞれの「+」ボタンを押下すと、さらにポップアップ画面が出力され ます。必要な値を入力し保存ボタンを押下します。

Syslogサーバの追加 🗙	ネットワークオブジェクトを追加 🗙
名前: MySyslogServer サーバ DND DN ■ + ポート DND DN ■ + ・ ・ サービス定義の追加 名前: MySyslogServer_Port 定義タイプ: TCP ▼ 宛先ポート: 514 送信元ポート: 1:65535 コメント: ・ ・ ・	名前: MySyslogServer タイプ: ホスト IPv4 アドレス: X.X.XX ● DHCP 設定 ● DNS設定 コメント: ● 詳細 ✓ 保存 × キャンセル るログを選択してください。

④Syslog 設定項目に③で設定したサーバ情報が登録されます。

適用ボタンを押下します。

💿 ローカルログ 📄 💿 リモートSys 🔹 ツモ	- トロ S CloudWatch
リモート Sysiog ステータス	
Syslog設定	
Syslogサーバ + I ★ MySyslogServer	Syslogサーバを設定するには、場所と使用するサービスを指定し てください。
Syslog設定は保存されました。	✓ 適用

⑤Syslog 送信ログ選択項目で、Syslog サーバに転送したいカテゴリを選択し、適用ボタンを押下します。

Syslog送信ロク選択	
□ 全てを選択	Syslogサーバに送信するログを選択してください。
ATP	
□ CloudWatchデーモン	
■ Configurationデーモン	
■ DHCPサーバ	
■ DNSプロキシ	
FTPプロキシ	
■ HTML5 VPNポータル	
■ HTTPデーモン	
IPsec VPN	
RED	
Restd	
■ SMTPプロキシ	
SOCKSプロキシ	
SSL VPN	
Sophos Mobile Control	
🔲 Up2Dateメッセージ	
🔲 Webアプリケーションファイアウォール	
■ Webフィルタリング	
□ アクセスデーモンをサポート	
アプリゲーションコントロール	
■ エントボイントWebノロテクション	
□ カーイルメッセーン	
ダイナミックルーティング	
ディレクトリユーザのプリフェッチ	
□ デバイスエージェント	
🔲 ファイアウォール	
□ フォールバックメッセージ	
□ ブートメッセージ	
□ ホットスポット	
■ マルチキャスト(PIM-SM)ルーティンクテーモン	
■ ユーリ20000アーセン ■ 川エート設定フタージャ	
□ ワモー rigge マネーシャ	
ワイヤレスプロテクション	
侵入防御(IPS)	
□ 冗長構成 (HA)	
□ 管理者通知	
	✓ 適用

以上で、Syslog 連携手順は完了です。

さくらのクラウド「Sophos UTM」 サービス利用手順書 かんたん初期導入編

(5) NIC を追加し IP アドレスを割り当て手順

Sophos UTM9 はアクティベートされた初期状態で Internal インタフェースが作成されています。 ご利用いただくために、Internal インターフェースを有効にし、スイッチへの接続設定を行いま す。

①SophosUTM9の管理画面左メニューのマネジメント > シャットダウン/リスタート より
 システムをシャットダウン(停止)を押下します。

SOPHOS	UTM 9	👤 admin 📄 🕜 C 🎲
▶検索	シャットダウンリスタート	
ダッシュボード マネジメント	シャットダウン	
システム設定 WebAdmir 設定 ライセンス Up2Date バックアップ/リストア	シ ステムを シャッ トダウン(停止) リスタート	システムをシャットダウンするには、左のボタンをクリックしてく ださい。
ユーザポータル 通知 カスタマイズ SNMP 集中管理(SJM)	⇒ステムをリスタート(再起動)	システムをリスタートするには、 左のボタンをクリックしてくださ い。
Sophos Mitbile Control 冗長化(HA シャットダウン/リスタート		

画面が遷移し「システムはシャットダウンしています」画面に遷移します。

▶検索	シャットダウン/リスタート
ダッシュボード	システムはシャットダウンしています
マネジメント	
 システム設定 システム設定 WebAdmin設定 ライセンス リクアップ/リストア ユーザボータル 通知 カスタマイズ SNMP 集中管理(SUM) Sophos Mobile Control 	この操作は完了までに時間がかかる可能性があります。
冗長化(HA) シャットダウン/リスタート	
定義とユーザ	

②さくらのクラウドコントロールパネルよりスイッチ追加の手続きを行います。ネットワークメ ニューよりスイッチを選択し、追加ボタンを押下し、スイッチの追加手続きを行います。ここで 作成されるスイッチはさくらのクラウドが提供する有料のサービスです。

■ サーバ	スイッチ一覧 (スイッチ: 0 / 上限 20 , ルータ: 0 / 上限 4)	+ 迫加	🍺 詳細 📓 削除
🗖 ストレージ 🗸 🗸	リソースが作成されていません		×
スイッチ			
パケットフィルタ			
プリッジ			
ローカルルータ			

必要な項目を入力します。この時、ルータの項目は「いいえ」を選択し、作成ボタンを押下しま す。

」 サーバ	スイッチ追加		😤 キャンセル 🔶 作	成
 ストレージ 	日割	108円 -	- 108F	1
ネットワーク 🔺	月額	2,160円 -	- 2,160F	ł
スイッチ	☞ 名前	名称未設定		
パケットフィルタ	¥	任意, 1~64文字		
プリッジ				
ローカルルータ	11 説明			
🔒 アプライアンス 🗸 🗸		任意, 1~512文字		H
				1
ニ マップ	<i>₯ </i>	任意, ENTERキーで追加		
	アイコン			
	⊕ ルータ*	● いいえ ○ はい		
			→ 作成]

確認メッセージで追加を押下し、スイッチ追加プロセスを実行します。

操作確認 スイッチ追加		×
課金対象のリソースを作成します(料金は作品	成時より計算さ	れます)
	キャンセル	作成

さくらのクラウド「Sophos UTM」 サービス利用手順書 かんたん初期導入編

111108 ABADE 111	1.00046710		
名前	メソッド	リソース	ステータス
スイッチ: 作成	POST	cloud/1.1/switch	🖌 成功
			中断 閉じる

③Sophos UTM9 が停止したら、さくらのクラウドコントロールパネルより NIC 追加の手続きを 行います。サーバメニューより、Sophos UTM9 のインスタンスを選択し、 詳細 > NIC > 追加 を押下します。

バーゼ						• DOW	N: 電源操作 ▼	🐚 クローン	🚔 プラン変更	📕 削除
🔳 ストレージ	^	(清報) 🗃 NIC (1)	🗆 ディスク (1) 🛛 ISOイ	′メージ なし 🛛 シン:	ブル監視 (0) 🖉	リアクティビティ 💂	ションソール			
ディスク		このリージョンの推奨	栗ネームサーバ: 133.242.0.3	3, 100242-0.4						
アーカイブ		# 接続		IPv4アドレス	ホスト名	ゲートウェイ	ネットワーク	帯域幅	パケット	フィルタ
ISOイメージ		0 🌐 共有セグメン	ント インターネット		-	10.00		-	未割当	•
ネットワーク		⑦ 帯域幅の詳細につい	ヽてはマニュアルをご覧ください	۱.						十追加
🔒 アプライアンス										
● クローバル										

確認メッセージで追加を押下し、NIC 追加プロセスを実行します。

操作確認 NIC 追加		×
本当によろしいですか?		
	キャンセル	追加

NIC 追加プロセスが成功したことを確認します。

NIC追加 -	- ARRING S P CHICAGO INF	×
名前 NIC追加	メソッド リソース POST cloud/1.1/interface	ステータス ✔ 成功
		中断 閉じる

④追加した新規 NIC を②手順で作成したスイッチに接続します。

「1未接続」のNIC列の最右のメニューを展開し、接続を編集を押下します。

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

					and these		
				• DOW	N: 電源操作 🔻 🗎	クローン 🝦 プ	ラン変更
¥	🖸 情報 🔚 NIC (2) 📄 ディスク (1) 💿 IS	50イメージ なし 🔞 シン	ップル監視 (0)	學 アクティビティ	コンソール		
• •	このリージョンの推奨ネームサーバ: 133.242	.0.3, 133.242.0.4					
~	# 接続	IPv4アドレス	ホスト名	ゲートウェイ	ネットワーク	带域幅	パケットフィルタ
~	0 💮 共有セグメント インターネット	10.000	1000	10.000	10.000		未割当
	1 建木服税	•	-	•	•	□□ 詳細表示	
	⑦ 帯域幅の詳細についてはマニュアルをご覧くだ	さい.				■ 接続を編	± <
						▼ パケット	フィルタを編集
		 □ 信報 □= NIC (2) □ ディスク(1) □ 19 □ 20リージョンの推奨ネームサーバ: 133.242 ■ 接続 ○ ① 共有セグメント・インターネット 1 □ 未接続 ② 帯域幅の詳細についてはマニュアルをご覧くた 	 □ 信根 □= NIC(2) □ ティスク(1) □ ISOイメージなし ● シン このリージョンの批失ネームサーバ: 133.242.0.3, 133.242.0.4 ■ 接続 IPv4アドレス ● 共有セグメントインターネット 1 2 未接続 ● 未城場の詳細についてはマニュアルをご覧ください。 	□ 情報 ■ Fr2ク(1) ● ISO4X-ラなし ● シンプル監視(0) ごのリージョンの堆気ネームサーバ: 133.242.0.3, 133.242.0.4 # 排泉 IPv4アドレス ホスト名 ○ ● 共有セグメント インターネット 1 止 未扱税 ○ ● 共有セグメント インターネット 1 止 未扱税 ● ● 本価値の詳細についてはマニュアルをご覧ください。	 DOW □ 信報 ■ NIC (2) □ ディスク (1) □ ISOイメージなし ● シンプル監視 (0) ■ アクティビティ ■ このリージョンの進気ネームサーバ: 133.242.0.3, 133.242.0.4 # 振根 IPv4アドレス ホスト名 ケートウェイ ● 共有セグメント インターネット 1 □ 未接続 ● 本端幅の詳細についてはマニュアルをご覧ください。 	 DOWN: 電差培作 □ 「留報 」= NIC (2) □ ディスク (1) □ 150イメージなし ● シンプル監視 (0) ■ アクティビティ ■ コンソール このリージョンの進歩ネームサーバ: 133.242.0.3, 133.242.0.4 ■ 振根 IPv4アドレス ホスト名 ケートウェイ ネットワーク ● 共有セグメント・インターネット 1 □ 未接続 ● 本橋橋の詳細についてはマニュアルをご覧ください。 	DOWN: 範密程作 ▼ № クロ-ン キブ T

スイッチに接続を選択し、②手順で作成したスイッチを選択し更新を押下します。

🗊 リソース ID	
ĵ≡ NIC*	● 聖スイッチに接続 ● 』 ● 切断
፵ スイッチに接続*	
	キャンセン 更新

NIC 接続プロセスが成功したことを確認します。

NIC 接続 -			:	×
名前	メソッド	リソース	ステータス	
スイッチに接続	PUT	cloud/1.1/interface/112901543545/to/switch/11270…	🖌 成功	
			中断 閉じる	

⑤さくらのクラウドコントロールパネルより Sophos UTM9 のインスタンスの起動処理を行いま す。サーバメニューより、Sophos UTM9 のインスタンスを選択し、 電源操作 > 起動 を押 下します。



サービス利用手順書 かんたん初期導入編

確認画面から、起動ボタンを押下します。

		1			-	-
パーせ 📕		一抵絕理 » 起動			🕿 キャンセル	▶ 起動
🔳 ストレージ	*	操作対象: 一つまたは複数のリソースに対して操作を実行します				
ネットワーク	~	リソースID 名前	CPU	XEN	インターフェー	2
占 アプライアンス	~	112901423261	2	4GB	•	
● グローバル	~					
・ マップ						

確認画面より実行ボタンを押下します。

操作確認 サーバ 起動	×
一つまたは複数のリソースに対して操作を実行しま	₫
キャンセル実行	

サーバ起動プロセスが成功したことを確認します。

サーバ 起動			×
名前	メソッド リン PUT clo	/−ス ud/1.1/server/112901423261/power	ステータス ✔ 成功
			中断 閉じる

⑥Sophos UTM9 の起動が完了したら、インターフェースの設定を行います。 管理画面へアクセスし、インターフェースとルーティング > インターフェイス 画面へ遷移し Internal インターフェイスの編集を押下します。

SOPHOS	UTM 9 I 💄 admin 📄 🕜 C 🔅	>
₽検索	1>97±-2	
ダッシュボード	インタフェース 追加アドレス リンクアグリゲ 😢 アップリン マルチパスルール ハードウェア	
マネジメント	+ 新規インタフェース	« »
定義とユーザ	· 検索 表示· 10 ▼	1-2 of 2
インタフェースとルーティング	3×/パ. 10 ・ アクション Ⅲ▼ V-ト版 名前 acc ▼	1-2 01 2
1 09 01 - X QoS	□	0
アップリンクモニタリング	X 削除 MTU 1500 · DEFAULT GW Auto-created on installation	-
1990 スタティックルーティング		
OSPF	□ 📝 編集 👘 😳 Internal [Down] 未割当て [0.0.0.0/0]	0
マルチキャストルーティング(★ 削除 MTU 1500	
ネットワークサービス	▶ 複製	

編集画面から以下の通り、設定を入力し、保存ボタンを押下します。

タイプ:イーサネット

ハードウェア: eth1 Virtio network device ※新たに追加した NIC

動的 IPv4:チェックなし

IPv4 アドレス: 192.168.0.1

IPv4 ネットマスク: /24 (255.255.255.0)

IPv4 デフォルト GW:チェックなし

1	ンタフェースの編集	×				
	名前: Internal					
	タイプ: <mark>イーサネット ▼</mark> ハードウェア: eth1 Virtio network device ▼					
_	動的 IPv4 📃					
	IPv4 アドレス: 192.168.0.1					
	IPv4デフォルトGW:					
÷] 詳細					
	✓ 保存 🗙 キャンセ	IL				

ステータスボタンを押下し、「UP」状態になることを確認します。

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

SOPHOS	UTM 9	上 admin 🗊 🕜 C 🔅	y
	インタフェース		
ダッシュボード	インタフェース 追加アドレス リンクアグリ	ノゲ 😢 アップリン マルチパスルール ハードウェア	
マネジメント	★ 新規インタフェース	すべて ▼	// w
定義とユーザ		▶ 検索 +-	~ //
インタフェースとルーティング		表示: 10 ▼	1-2 of 2
インタフェース	■ アクション ※▼ ソート順: 名前 asc ▼		
QoS	🔲 📝 編集 🛛 🔲 🚺 External [Up] on e	eth0 Renew	0
アップリンクモニタリング	X 削除 MTU 1500 · DEFAULT GW Auto-created on installation		
	Auto-created on installation		
0SPF			
BGP	□ I 編集 III ISO	th1 [192.168.0.1/24]	0
マルチキャストルーティング(× 削除		
ネットワークサービス	自複製		
· · _ · · .			

以上で、NIC を追加し IP アドレスを割り当て手順は完了です。

(6)マニュアル参照手順

①UTM の OS 内部にオンラインヘルプ機能が具備されており、必要なときに閲覧が可能です。 画面の上部フレーム内の「?」マークを押下します。

SOPHOS	UTM 9	👤 admin 📄 🕜 C 🔅					
▶検索	ダッシュボード : 2017年10月25日水曜日 ^{10:}	43:00					
ダッシュボード	sophos_utm_9.5	インタ 名前 タイプ 状態 リンク In Out C					
マネジメント	モデル: ASG Software						
定義とユーザ	ライヤンス	211 97(0)129 71-7					
インタフェースとルーティング	ID:	eth0 External イーサネット 有効 有効 6.3 kbit 14.0 kbit					
ネットワークサービス	サブスクリ 基本機能	eth1 Internal イーサネット 有効 有効 0 0					
ネットワークプロテクション	ネットワークプロテクショ	高度な海感防御(ATP)					
Webプロテクション	ン Webプロモクション						
Eメールプロテクション	Webサーバプロテクション	イットイット/コントロール&コマントトラフィッ の 検知ホスト数					
高度な防御	ワイヤレスプロテクション						
エンドポイントプロテクション		😘 現在のシステム設定					
ワイヤレスプロテクション	Uptime: Od Oh 15m	⑦ ファイアウォール: 有効 (ルール: 0)					
Webサーバプロテクション	う バージョン情報 ●	♥ IPS: 無効 ● Wob フィルクロング: 無効					
REDマネジメント	ファームウェアバージョン: 9.503-4	 Webワイルタリンク: 無効 ※ ネットワーク可視化: 無効 					
サイト間VPN	1のアップデートがインストール可能 S SMTPプロキシ: 無効						
リモートアクセス	パターンバージョン: 133801	⊗ POP3プロキシ: 無効					

以下のようなオンラインヘルプが別タブで開きます。

目次		5
🕑 UTMヘルプへようこそ 🛄 WebAdmin	現在の場所:ダッシュボード 	
 ダッシュボード マネジメント 定義とユーザ 	ダッシュボード	1
■インタフェースとルーティング ネットワークサービス	ダッシュボードは、Sophos UTMの現在の操作状況をグラフィカルに表示します。特に、右上に表示されているダッシュボード設定アイコンを利用して、どのトピックセクションを表示 するかを設定できます。設定についての詳細情報は、ダッシュボード>ダッシュボード設定で確認できます。	1
■ネットワークプロテクション ■VoIP	このダッシュボードにはデフォルトで、ユーザがいつWebAdminにログインしたのかを示す情報と次の情報が表示されます。	1
■詳細 ■Webプロテクション	 一般情報にユーア・の不大やも、モナル、ライゼンス世、リフスグリンラン、およびアックタイム。サフスグリフションの表示回は、有効期間が切れる30日前からオレンジーと変わります。7日前から、また有効期間が切れる3,サゴスクリフションの表示目は用になります。 パーント・体験に対した、サブスクリフションの表示目は用になります。 パーント・体験に対した、マント・ロークトロ・ロークト・レーント・トレント・トレント・ロークの体験に 	1
 Eメールプロテクション 高度な防御 	・リソース使用状況:次のコンボーネントを含むシステムの現在の使用状況。 - リソース使用状況:次のコンボーネントを含むシステムの現在の使用状況。	1
■エンドホインドフロテクション ■ワイヤレスプロテクション ●Webサーバープロテクション	。 <u>CPU</u> 目使用率(4) - RAM 目使用率(4) 表示される合計メモリは、オペレーティングシステムが使用できる部分であることに注意してください。34ビットシステムでは、一部がハードウェア用に予約されている ため、小可に治癒すれている物理メモリの実際のサイズが表示されない場合もあります。	1
■REDマネジメント ■サイト間VPN	。ログバーティションで消費されているハードディスクの容量(3) - リートビーティン・で活費されているハードディスクの容量(3)	
リモートアクセス ログとレポート	。 <u>UPS</u> 回(無存電電源装置)モジュールがある場合はその状況	1
サポート アログオフ アコーダポーム。	 今日の脅威ステータス: 深夜以降に検出された 醸運する セキュリティ 脅威のカウンタ: 。 ログが 有効になっているドロップされたデータバケットと拒否されたデータバケットの合計 	
■ユーリホータル 予付録 - 割り当てられたポート	。 侵入がブロックされた回数の合計 。 ブロックされたウイル スの合計 (全プロキッ)	
	 ブロックされたスパムメッセージの合計(SMTP 回/POP3 回) ブロックされたスパムメッセージの合計(SMTP ロ/POP3 回) 	
□ 月次	 クロックされたURLの合計(<u>HTTPIS</u> 回) 	
□ 100 ↓ 検索	 ブロックされたwebサーバ攻撃の合計(WAF 団) ブロックされたエンボポイント攻撃あよびブロックされたデバイスの合計 	

オンラインヘルプは必要な個所をすぐに開くことができます。

例えば、ネットワークプロテクションの IPS 機能の攻撃パターンの設定で確認したい事があるとします。以下の画面から「?」マークを押下すると

SOPHOS	UTM 9	
	侵入防御(IPS)	
ダッシュポード マネジメント 定義とユーザ インタフェースとルーティング ネットワークサービス ネットワークプロテクション ファイアウォール HT 個人防御(IPS) サットローサイトランシング VoIP	 ● グローバル 攻撃パターン DOS/フラッド防御 下記のテーブルン 利用可能なIPSルールグループを表示して トウェアに思うるグループは除外してください。有効にしたグ アクション:デフォルトにより、グループ内の各ルール グループに設定することにより、これらのデフォルト¹ ・ リリースされてからの保持期間:デフォルトでは、IPS/ のパッチレベル、レガシーシステムの利用、その他でき 造加の警告ルールを有効化:このオブションを有効にす 警告のフォルスポシティブ(語検知)を引き起こす可 通知:このオブションを有効にすると、グループ内の各 変更が完了したら、グループの下にある適用ボタンをクリッグ 	◎パートスキ 除外 詳細 います。パフォーマンスを向上させる際には、使用していないサービスやソフ カレープでは次の4つのオブションが設定可能です: パには実用的なデフォルトアクションがあります。警告または破棄のどちらかを を無効にすることができます。 パターンファイルは直近12ヶ月を使用することを推奨しています。これは、全体 キュリティ要件等の要因により変更することができます。 でと、警告目的のみに使用される追加ルールも含まれます。これらのルールは 能性があるため、デフォルトでは含まれていません。 シルールに該当した全てのインシデントに対して通知が送られます。 りしてください。
詳細 Webプロテクション	ステータス/グループ名	リリースされて アクション リリースされて からの保持期間
 Eメールプロテクション 高度な防御 エンドポイントプロテクション ワイヤレスプロテクション Webサーバプロテクション REDマネジメント サイト間VPN リモートアクセス 	 ② OS国有の攻撃(64 攻撃イベント,73 警告) □ Windows (48 攻撃イベント,58 警告) □ Linux (9 攻撃イベント,55 警告) □ C その他(7 攻撃イベント,10 警告) □ ゼーノ(に対する攻撃(33 攻撃イベント,34 警告) □ ビーノ(に対する攻撃(33 攻撃イベント,34 警告) □ □ 一般的() □ □ 一般的() □ □ へ般的() □ □ へ般的() □ □ へ般的() □ □ へ般的() □ □ ○ へ般的() □ □ ○ へ般的() □ ○ へんか() □ ○ へんか()<th>被員 12ヶ月以T 追加の警告ルール 逆通知 ・ 被選 ・ 追加の警告ルール ● 通知 ・ 被選 ・ 追加の警告ルール ● ・ 追加の警告ルール ● 通知 ・ 追加の警告ルール ● 通知</th>	被員 12ヶ月以T 追加の警告ルール 逆通知 ・ 被選 ・ 追加の警告ルール ● 通知 ・ 被選 ・ 追加の警告ルール ● ・ 追加の警告ルール ● 通知 ・ 追加の警告ルール ● 通知
ログとレポート	└ 🕑 Frontpage () · · · · · · · · · ·	 ・ _{破棄} ・ ・ ・

直接攻撃パターンについてのオンラインヘルプにアクセスすることが可能です。



以上で、マニュアル参照手順は完了です。

(7)バックアップ取得手順

①マネジメント > バックアップ/リストア > バックアップ/リストアタブより

バックアップを直ちに作成を押下します。



②取得したバックアップが利用可能なバックアップの一覧に追加されます。

▶検索	バックアップ/リストア					
ダッシュボード	バックアップ/リ 🦿	バックアップ/リ 🔮 自動バック				
マネジメント システム設定	利用可能なバックアップ	作成日時	バージ	作成者		
WebAdmin設定	🗆 🛃 G 🗙 🖂	2017-10-26 10:46	9.503-4	👤 admin		
ライセンス		(resetting host data to	the defaults)			
Up2Date バックアップルストア	🗆 🛃 G 🗙 🗹	2017-10-26 09:47	9.503-4	👤 admin		
ユーザポータル		(resetting host and management of the set	ail data to the	defaults)		
通知	🗆 🛃 G 🗙 🖂	2017-10-19 09:52	9.500-9	🔩 system		
カスタマイズ		📄 Automatic Backup (U	p2Date 9.5030	004)		
SNMP 住山管理(SUM)	🗆 🛃 🌀 🗙 🖂	2017-10-19 09:50	9.500-9	🔩 system		
Sophos Mobile Control		📄 Automatic Backup (U	p2Date 9.5020	004)		
冗長化(HA)	🗆 🛃 🌀 🗙 🖂	2017-10-19 09:48	9.500-9	🔩 system		
シャットダウン/リスタート		📄 Automatic Backup (U	p2Date 9.5010	005)		
定義とユーザ	□ 🗙 選択したスナップショ	リットの削除				
インタフェースとルーティング						

③リストの横にあるアイコンで、以下のボタンを押下することで、バックアップファイルをダウ

ンロードすることが可能です。



またメールアイコンで任意の宛先にファイルを送信することが可能です。

🗆 🛃 🌀 🗙 🖂

以上で、バックアップ取得手順は完了です。

(8)リストア手順

①マネジメント > バックアップ/リストア > バックアップ/リストアタブよりバックアップのインポートを押下します。



💎 アップロード開始 🗙 キャンセル

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

バックアップのインポート	
バックアップファイル: sophos_utm_9.5_9.5030(🚞	既存のバックアップをアップロードします。リストアは行われ ず、バックアップリストに追加されます。
	G バックアップのインボート

③バックアップファイルがアップロードされると利用な可能なバックアップの一覧に追加され

ます。

ダッシュボード	バックアップ/リ	バックアップ/リ 🔮 自動/ヾック					
マネジメント							
システム設定	利用可能なバックアップ	作成日時	バージ作成者				
WebAdmin設定	🗆 🛃 🌀 🗙 🖂	2017-10-26 10:46	9.503-4 👤 admin				
ライセンス		(resetting host data to	the defaults)				
Up2Date パックアップルフトア	🗆 🛃 🌀 🗙 🖂	2017-10-19 09:52	9.500-9 💲 system				
ユーザポータル		📄 Automatic Backup (Up	2Date 9.503004)				
通知	🗆 🛃 G 🗙 🖂	2017-10-19 09:50	9.500-9 🔩 system				
カスタマイズ		📄 Automatic Backup (Up	2Date 9.502004)				
SNMP 住山管理(SUM)	🗆 🛃 G 🗙 🖂	2017-10-19 09:48	9.500-9 💲 system				
Sophos Mobile Control		📄 Automatic Backup (Up	2Date 9.501005)				
冗長化(HA)	□ Х選択したスナップショ	ョットの削除					
シャットダウンルスタート							

④リストアボタンを押下します。



#reboot

リストアボタンを押下すると、WebAdminから自動的にログアウトします。



UTM の IP アドレスに変更がない場合(静的に割り当てている等)は即時反映されます。IP アド

レスが変更となる場合は、リストア後に 60 秒ほどまち、コンソールから UTM を再起動します。

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

sophos_utm_9:/root # reboot	
Broadcast message from root (tty1) (Thu Oct 26 10:53:48 2017):	
The system is going down for reboot NOW!	
INIT: Switching to runlevel: 6	
INIT: Sending processes the TERM signal	
INIT: Sending processes the KILL signal	
blogd: can not set console device to /dev/pts/0: Device or resource busy	
Master Resource Control: previous runlevel: 3, switching to runlevel:	ò
:: Stopping WebAdmin	lone
:: Shutting down acpid	lone
:: Stopping Configuration daemon	lone
:: Stopping Confd queue runner	lone
:: Stopping Confd request queuing daemon	lone
:: Stopping Cron	lone
:: Shutting down D-Bus daemon	lone

⑤再度、WebAdmin にログインしバックアップ内容が反映されていることを確認します。

またリストアに際して、UTM のバージョンが同一でないとリストアすることができません。

情報: □ 凸 G × ⊠	2017-10-19 09:52	9.500-9
警告:リストア用に指定されたバックアッ よりも新しくなっています。これにより りに機能しない可能性があるため、許可	ップバージョンが現在のシステ 0恒久的な損傷が生じ、一部の]されていません。	ムバージョン 機能が期待通
□ 🗄 G 🗙 🗹		ок

以上で、リストア手順は完了です。

冗長またはバックアップについての注意事項

さくらのクラウド環境では、Sophos UTM9 に搭載された HA クラスタ環境を構成することはで きません。また、Sophos UTM9 のインスタンスに対する、アーカイブの取得によるバックアッ プですが、ご利用状況によってはライセンス違反となる可能性があります。

バックアップについては、Sophos UTM9 が提供するコンフィグバックアップをご利用いただき、 復元についてはパブリックアーカイブより初期展開を行って頂く事を推奨します。

さくらのクラウド「Sophos UTM」 サービス利用手順書 かんたん初期導入編

4-2. 保護対象システム(WindowsServer2012R2)の初期設定

保護対象システムを Sophos UTM9 で保護するためには、インターネットへのアクセスを必ず Sophos UTM9 を経由させる必要があります。その為、プライベートセグメントに展開したスイ ッチに保護対象を接続し、デフォルトゲートウェイを Sophos UTM9 に対し設定する必要があり ます。

①保護対象システムをスイッチに接続するために、シャットダウンを実行します。 画面左下の Windows マークを押下し、電源マークからシャットダウンを押下します。

	ļ	. (â	o	Q	
·	スター	-卜					Administr	ator 🔁 🔱 🔎
	サーバー マネー ジャー	Windows PowerShell	管理ツール	21-7				シャットダウン 再起動
	RC N		O M Outlook 2013					
	Internet Explorer	ग्रि १८७ रन-७७-						
	デスクトップ							

②NIC を作成したスイッチに接続します。

NIC 列の最右のメニューを展開し、接続を編集を押下します。

100.00.000.007000		1000 B 1000 B 100
ご 情報 I NIC (1) ディスク(1) ◎ ISOイメージ なし	🕲 シンプル監視 (0) 🛛 🖳 アクティビティ 🖉 コンソール	
このリージョンの推奨ネームサーバ: 133.242.0.3, 133.242.0.	.4	
# 接続 IPv4アドレス	ホスト名 グートウェイ ネットワーク	帯域幅 パケットフィルタ
0 m スイッチ: NWC-test-sw 192,100.12	2.199	
◎ 帯域幅の詳細についてはマニュアルをご覧ください。		■ 接続を編集
		ア パケットフィルタを編集
		聖 IPv4アドレスを編集
		業 削除

スイッチに接続を選択し、対象のスイッチを選択し更新を押下します。

サービス利用手順書 かんたん初期導入編

<mark>編集</mark> NIC 接続	×
に リソース ID	
Im NIC*	○ ⊕ インターネットに接続 ● 聖 スイッチに接続 ● 』 切断
፵ スイッチに接続*	The second se
	サキンセン

NIC 接続プロセスが成功したことを確認します。

NIC 接続 -				×
名前 スイッチに接続	メソッド PUT	リソース cloud/1.1/interface/112901543545/to/switch/11270…	ステータス ✔ 成功	
			中断 閉(ර්ත

③さくらのクラウドコントロールパネルより保護対象システムのインスタンスの起動処理を行います。サーバメニューより、保護対象システムのインスタンスを選択し、 電源操作 > 起 動 を押下します。



確認画面から、起動ボタンを押下します。

						-
バーゼ 📕		一括规理 » 起動			***ンセル	▶ 起動
■ ストレージ	~	操作対象: 一つまたは抱数のリソースに対して操作を実行します				
⊥ ネットワーク	~	リソースID 名前	CPU	メモリ	インターフェー	2
🔒 アプライアンス	~	112901423261	2	4GB	•	
	~					
ニ マップ						

確認画面より実行ボタンを押下します。

操作確認 サーバ 起動		×
一つまたは複数のリソースにタ	付して操作を実	行します
	キャンセル	実行

サーバ起動プロセスが成功したことを確認します。

サーバ 起動		+	×
名前 サーバ: i	メソッド PUT	リソース cloud/1.1/server/112901423261/power	ステータス ✔ 成功
			中断 閉じる

④保護対象システムへアクセスし IP アドレスとデフォルトゲートウェイの設定を行います。
 コントロール パネル > ネットワークとインターネット > ネットワークと共有センター
 を開き、アダプターの設定変更を押下します。

昱	ネットワークと共有センター	_ D ×	
יםאכב ע 😫 ד א 🛞 🛞 🛞	-ル バネル ・ ネットワークとインターネット ・ ネットワークと共有センター 基本ネットコーク 1 有限の支示と接続の ビット アップ 70万ィブなネットワークの表示	 く く く 	
アダプターの設定の変更 共有の詳細設定の変更	ネットワーク 3 パブリック ネットワーク	アクセスの種類: インターネット 接続: 🔋 イーサネット	
ネットワーク設定の変更 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
関連項曰 Windows ファイアウォール インターネット オプション			

該当の NIC(アダプター)を右クリックしプロパティを押下します。



インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IP4)を選択し、プロパティを押下します。



プロパティ画面から以下の通り、設定を入力し、OK ボタンを押下します。

●次の IP アドレスを使う:チェック

IP アドレス: 192.168.0.2

サブネットマスク: 255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ:192.168.0.1

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ			
全般			
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ てください。			
○ IP アドレスを自動的に取得する(O)			
—● 次の IP アドレスを使う(S):			
IP アドレス(I):	192.168.0.2		
サブネット マスク(U):	255.255.255.0		
デフォルト ゲートウェイ(D):	192.168.0 . 1		
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得	得する(B)		
● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E)):		
優先 DNS サーバー(P):	133.242.0.3		
代替 DNS サーバー(A):	133.242.0.4		
□ 終了時に設定を検証する(L)	ぼ細設定(∨)		
	ОК + १>セル		

プロパティ画面に戻るので OK ボタンを押下し、アダプターの設定変更画面を閉じます。 以上で、保護対象システム(WindowsServer2012R2)の初期設定手順は完了です。